



生涯学習センターだより

2018. 3. 27(火) 3月号 (2017年度第8号：通巻17号)

発行：秋田県生涯学習センター

平成30年度『あきたスマートカレッジ』学習案内が完成しました！

平成30年度の講座は、4月28日(土)の総合開講式・開講記念講演がスタートです。今年度は、昭和大学教授で秋田市にある工藤胃腸内科クリニック特別顧問の工藤進英氏をお迎えします。どうぞご期待ください！

目玉① こうどうびと 【行動人講座の再編！】

昨年度の行動人に関するコースを独立した1講座に再編しました。学びを具体的な行動に生かしていただきやすいプログラムとなっております。ぜひ、あなたも行動人への第一歩を踏み出しましょう！

実践コースは、視覚障がいのある方々との共生や社会福祉について考え、点訳のスキルを学びます。この講座は、幅広い世代の方にご利用いただくために、平日19時から開催します。

目玉② 【現地学習中心「地域の魅力発信」！】

「座学だけでなく実際に現地に足を運んでみたい！」という声を多くいただき、美郷町、横手市、秋田市、大潟村で講座を行います(秋田市以外は現地集合)。様々な活動を行い、地域から魅力を発信している方々が、全県へ向けてアピールする講座です。県内各地の取り組みを知ることで、秋田のよさや秋田の未来へのヒントが見えてきます。

目玉③ 【連携講座をリニューアル！ 官・民・学連携講座】

県機関や地域の大学・企業がもつ専門分野・教育資源を生かし、地域が抱えている課題について理解を深め「秋田のいま・これから」を考えるための講座です。体験型の内容(ワークショップ・実習・演習・見学など)を取り入れる講座もあります。積極的にご参加ください。

目玉④ 【歴史・文学は「秋田の地域史」「県民読書おすすめ講座」で！】

県内6地区の歴史について、ある時代にスポットを当て講義します。北前船や明治維新150年も学習します。平成28・29年度に大好評だった「東大史料編纂所特別講座」も地域史の中で引き続き実施します。また、文学講座は、昨年度好評を博した講師陣が、今おすすめしたい女流作家の作品を選んで解説します。奮ってご参加ください。

この他にも、魅力あふれる講座がたくさんあります。多くの方の受講をお待ちしております。



◆問い合わせ・申し込み先◆ お問い合わせ・申し込みは、当センターまでお願いします。

秋田県生涯学習センター 〒010-0955 秋田市山王中島町1-1

TEL：018-865-1171 FAX：018-824-1799 E-mail：sgcen002@mail2.pref.akita.jp

センターだよりのバックナンバーは、秋田県生涯学習センターWebサイト <http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/> からダウンロードすることができます。

あきたスマートカレッジ「歴史リレー講座～秋田の通史～」

【特別企画】久保田城下町の歴史～発掘で明らかになったまちづくり～

秋田県埋蔵文化財センター主任学芸主事(兼)班長 五十嵐一治氏

平成 30 年 1 月 20 日 (土) に当センターで開催された標記講座について紹介します。この講座は、全 12 回の歴史リレー講座の中の【特別企画】として開講しました。

講師の五十嵐氏が、平成 14 年から 15 年にかけて行われた秋田市中心部の発掘（東根小屋町遺跡・久保田城跡・藩校明德館跡・古川堀反町遺跡）について説明されました。東根小屋町遺跡が現在の千秋公園の外堀（追手門の堀）から 50 メートルほど南側に位置し旧秋田保健所跡にあったこと、板塀跡や排水路を伴う宅地割の中から多くの掘立柱建物跡を検出したこと、建築部材や多種多様な木製品、陶磁器が大量に出土したことなど、発掘の裏話や豊富な写真を提示しながらのお話でした。地下に眠る江戸時代の城下町の姿に、受講生のみなさんは興味津々の様子でした。

平成 30 年度は、新県民会館を久保田城跡に建設するため県民会館を解体し、その跡を発掘調査するのでまた新たな発見があるかもしれないとのこと。お宝が見つかるかもしれません。

スライドで使用した城下絵図は、国立公文書館や秋田県立博物館等にあるものです。また、ご自身が手がけた秋田県埋蔵文化財報告書の付図として作成した地図について、その存在や活用の仕方も紹介し、歴史へのロマンをかき立てる素晴らしい講座となりました。



◆ 展示ホール点描

2 月 15 日(木)から 3 月 1 日(木)まで、秋田県動物管理センターによる「猫の適正飼養啓発パネル展」を開催しました。県の動物愛護管理推進計画に基づいて、適切で正しく飼うことや、産まれた仔猫の幸せのため安易に数を増やさないこと、そして家族として天寿を全うさせることを広く普及することを目的としました。動物管理センターのほか、秋田市保健所、秋田県獣医師会、日本愛玩動物協会秋田県支部、いぬ・ねこネットワーク秋田、きさかた港猫を守る会、日本捨猫防止会が参加しました。会期中には、猫の迷子札作り体験のワークショップも開催され、新聞やテレビでも報道されました。



可愛いネコちゃんの写真に思わず笑顔で目を細め、また飼い主の勝手に悲惨な境遇に陥った仔猫が第二の飼い主の元で幸せに暮らしている写真に目を潤ませるなど、観覧者の胸に響いた展示会でした。

行動人 行動人の活動を紹介します

東成瀬村の読みかたりグループ「つくしんぼ」のみなさんの活動を紹介します。この会は、小学校や中学校、保育園や児童館、さらに福祉施設などで長年絵本の読み聞かせの活動を続け絵本の魅力を伝え、幼児教育や学校教育、社会福祉に貢献しています。

最年少の会員は高校生の高橋亜実さんで、会の活動に積極的に参加しています。高橋さんは、毎月第 1 土曜日に開催される定例のおはなし会に参加して「子どもたちがしっかり聞いてくれたのが嬉しかった」と話しています。そして「聞く人が絵本の中に入り込めるような読み方をめざして、レベルアップしたい」と今後の抱負を語ってくれました。

